

# すくすく

NO.39 平成22年4月1日発行

「子どもの心の声を聴く」

つとむこと

院長 金原洋治

## 内言語・心の中の自分の対話

子どもは幼い頃、感じたことをな  
んでも口に出します。上手にしゃべ  
れない子どもでも素直に行動で表現  
するので、子どもと接する経験を積  
み、聞くこととする姿勢があれば、子  
どもの気持を理解することは以外と  
容易です。幼児期後半になると、子  
どもは心の中の自分と対話し始めま  
す。自分と対話することで道徳心が  
備わってきますし、感情を内に秘  
め、ご褒美がなくても我慢ができる  
ようになってきます。心の中の自分  
と対話することを「内言語」といい  
ますが、3〜5歳から獲得し始め、  
9〜12歳で完成すると言われています。  
内言語が発達する小学校高学  
年になると、急に口数が少なくな  
り、困ったことでも親や学校の先生  
にも相談しなくなるので、子どもの  
考えや気持を理解することが難しく  
なってきます。

自分は黙っていいようと思っても、  
口チャックが苦手で、なんでも口  
に出してしまう大人もいますがー。

**子どもの心の声を聴くという**  
子ども心の声を聴くことは、一  
見簡単なようで、実はかなり難しい  
作業です。聴こえという姿勢とト

リーニングが必要です。いつも、子  
どもに接している教師や保育士や医  
師が上手かというところ、実はそもそ  
もないように感じます。私も含め、先  
生と言われる立場の人程、職業柄  
「何か教えないといけない」という  
癖が出てしまうのかもしれない。  
子どもは、自分の気持や困難を抱  
えていることを誰かに話すだけで、  
心を解放し、ほっとしたり、混乱し  
た感情を整理したり確かめたりしま  
す。話すだけで「自分を受け止めて  
もらえた、認めてもらった。」と感  
じ心が落ち着き、自尊心を取り戻  
し、人間や社会への不信感がやわら  
ぎます。「ただ、なんとなく、つな  
がっていたい。」そんな気持を受け  
止めて、なんでも話を聴いてくれる  
大人を待っている子どもが沢山いま  
す。

## 子どものための子どもの専用の電 話：チャイルドライン

子どもが悩んだり困ったりしたと  
き、まわりの誰かに相談することも  
ありますが、相談できない子どもた  
くさんいます。当院でも臨床心理士さ  
んと一緒に、親御さんや子ども心の  
相談室を立ち上げていますし、市  
内にも相談室はいくつかあります。  
しかし、相談したくても周囲の大人  
に相談できない子どももいます。そ  
んな時、お説教抜き、押し付け抜き  
で、子どもの声に耳を傾けてくれる

のがチャイルドラインです。198  
6年にイギリスではじまり、現在世  
界の150数カ国にあります。日本  
では、1998年に「せたがやチャ  
イルドライン」が最初に開設され、  
現在、36府県に66のチャイルドラ  
インがあります。年間24万件の電  
話が子どもからかかってくるが、  
1/3しかつながらないのが現状で  
すので、チャイルドラインを増やす  
必要があります。

相談内容は多い順に、性19.4%、人  
間関係14.3%、雑談/話し相手11.7  
%、いじめ8.6%、恋愛・異性関係  
7.3%です。

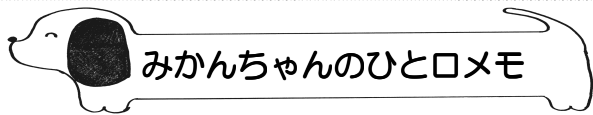
## 「チャイルドライン」ものせき

### 開設準備中ー

下関でも「子どもなんでもネット  
ワーク」が主体となり平成23年5  
月5日のこの日により正式なスタ  
ートを目指して準備中です。今年度か  
ら、電話を受ける「受け手ボラン  
ティア養成講座」が始まります。受  
け手ボランティアの登録の対象は  
18歳から65歳までの方で、10回の  
講座を受ける必要があります。資格  
は不要です。

養成講座の概要は院内の掲示板に  
貼っています。申込書は受付に置い  
ています。

あなたも参加してみませんか？



みかんちゃんのひとロメモ

## 新しいワクチンが接種可能になりました

### \*プレバナー（肺炎球菌ワクチン）

肺炎球菌は小児の肺炎、髄膜炎、菌血症、中耳炎などの原因となる菌です。最近では抗生物質耐性の菌が増加しているため、ワクチンによる予防が期待されています。

肺炎球菌は小児の細菌性髄膜炎の20%を引き起こします。肺炎球菌による髄膜炎はヒブに次いで2番目に多く、また死亡率もヒブより高く中枢神経系後遺症を残しやすいと報告されています。菌血症においては、その70%の原因といわれています。

肺炎球菌は90種類以上の血清型がありますが、プレバナーはそのうち小児に重大な感染症を起こす7つの型に対するワクチンです。このワクチンは、重大な肺炎球菌感染症の70~80%を予防します。

また、耐性株については重大な肺炎球菌感染症の90%、中耳炎の80%を予防します。海外では101カ国で承認されており、そのうち45カ国では定期接種されています。

接種回数は年齢によって違い1~4回です。接種費用は1回につき9,000円です。

ヒブワクチンや三種混合ワクチンなどとの同時接種も可能です。

### \*サーバリックス (ヒトパピローマウイルスワクチン)

パピローマウイルスは、100種類以上あり、そのうち主に16、18型が子宮頸がんを起こします。日本では、子宮頸がんに関年15,000人が罹患し3,500人が亡くなっています。罹患率は20~30代で急増します。

この2価（16、18型）ワクチンは、16、18型が関与するがんの発症をほぼ100%予防します。

性交により感染しますので、10歳以上の女児を接種対象としています。接種は3回で費用は1回につき15,000円です。20歳以上で接種希望の方は、子宮がん検診で異常がないかを確認してからの接種をおすすめします。下関市では、20歳以上の人を対象に年に1回500円で子宮頸がん検診が出来ます。

どちらのワクチンも接種は予約制です。  
詳しいスケジュールは当院のホームページか  
お電話でご確認ください。

### 院長不在のご案内

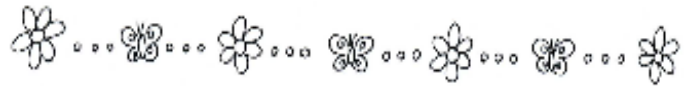
学会、講演や会議のため下記のとおり不在です。  
5月22日（土）講演会の為不在 石本医師のみ  
6月 5日（土）講演会の為不在 石本医師のみ



## ポリオの予約が始まります

5月よりポリオの接種が始まります。予約制ですので、受付にてお申し込み下さい。お電話でも受け付けています。

予約開始 4月1日（木）  
接種期間 5月7日（金）~6月中旬 月火水金  
時 間 14時~14時30分  
定 員 各日とも17名  
※接種前後30分間は飲食が出来ませんのでご注意ください。



### おすすめの絵本 『ランドセルが

やってきた』

文 中川ひろたか

絵 村上康成

うみひこくんにおじいちゃんから大好きな青色のランドセルが届きました。すごく大きい感じがするランドセルを背負い近所を歩いてみます。

「よっ、いちねんせい！」  
この春新しい社会に第一歩を踏み出すお子様も多いと思います。振り向いたときお母さんのやさしい笑顔があったらその一歩は大きな自信に満ちたものになるでしょう。



### 栄養相談日

栄養士が担当します。子どもさんの栄養に関すること何でも相談してください。

時間 14時~16時  
4月14日（水） 5月25日（火）  
4月21日（水） 6月 9日（水）  
4月27日（火） 6月16日（水）  
5月12日（水） 6月22日（火）  
5月19日（水）



編集後記 前回の「しもばしら」報告です。自宅での制作を試みてみましたが、本にもあるように土の質に左右されるようです。「・・・失敗した」と冷蔵庫前であぐらをかいている母にそっと「お母さんホントは私達ね、冬休みにおばあちゃん家で見たんよ」とそっと慰めてくれました。驚かせようと思ったのにい~!!百聞は一見にしかずです。（\*^.\*） モモ、クリさんねん

発行人 かねはら小児科 金原 洋治  
山口県下関市生野町2-28-20  
083-252-2112  
HPURL <http://members.jcom.ne.jp/28149681//>